

総務常任委員会

委員長 宮内 英明

◆平成22年度から平成27年度までの高島市
過疎地域自立促進計画を定めるなどを審査

今期定例会におきまして、当委員会が付託を受けました議案7件の審査を行うため、9月1日午前10時より総務常任委員会を開催しましたので、その結果をご報告いたします。

議決案件として、①平成22年度から平成27年度までの高島市(旧朽木村の区域)過疎地域自立促進計画を定めること、②公の施設である高島市働く女性の家(今津町)の指定管理者の指定、③高島市条例の一部(扶養控除の見直しやたばこ税の税率、市県民税及び固定資産税の納期前納付に対する報奨金など)を改正する条例、④高島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例、⑤高島市手数料徴収条例の一部(危険物の取扱いに係る

産業建設常任委員会

委員長 森脇 徹

◆高島市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例案ほか3件を審査

当委員会は、9月定例会開会日の8月31日に「高島市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例案」、「高島市駐車場の設置および管理に関する条例案」、「高島市水道事業企業職員の給与の種類のおよび基準に関する条例案」の4件



手数料が引き上げられる直接搬入ごみ

の審査を付託され、9月2日と21日の両日その審査を実施しました。「高島市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例案」は、環境センターに直接搬入される可燃ごみ、および粗大ごみについて、ごみ収

置および管理に関する条例の一部を改正する条例案」は、安曇川駅前の市営駐車場の一部を月極駐車場に改修し、月額4,000円で一般に貸し出すためと、今津駅前の月極の市営駐車場の料金を5,000円から4,000円に変更するため条例を改正するものですが、今後の駅前駐車場の整備計画の未整備や一時預かりの駐車場が確保されていないなどの問題が解消されていないことから、この条例案は、閉会後も継続して審査することとなりました。駅前の市営駐車場のあり方をこれから多面的に検討し、適正な判断をしたいと考えています。「高島市森林公園くつきの森の設置および管理に関する条例案」は、現在、指定管理者により管理、運営を行っている森林公園くつきの森の業務内容やこれまでの利用実態を踏まえ、

開館時間および使用料等を見直すほか、他の同様施設の設置および管理に関する条例との整合を図るため条例を改正するものですが、原案のとおり「可決すべきもの」と決しました。「高島市水道事業企業職員の給与の種類のおよび基準に関する条例案」は、水道事業に勤務する企業職員に対して支給される住居手当のこち、職員が部分休業および介護休暇の承認を受けて勤務しない場合の給与の減額について一般職員と同様の改正を行うための条例ですが、原案のとおり「可決すべきもの」と決しました。いずれの条例についても担当部局から改正についてその理由を聞き、資料の提示も受け、疑義のある点について質疑を重ねたうえで委員会の審査結果です。

代表質問



安心して安定した農業施策を

農業政策は、戸別所得補償制度により大きく変化し、現場では戸惑いと不安の声が聞かれる。以下の点について問う。
問 戸別所得補償制度の加入者は7月末日現在、全国で132万件、108万ha(南九州4県除く)だが、高島市の実態は。

市内の戸別所得補償制度の加入状況は、7月末日現在3千293件で、3千39haです。
問 今年の米価は下落しており、認定農家や大型農家が安心して営農できる施策が望まれるが市の見解は。
答 全国市長会において、戸別所得補償制度の本格実施にあたり、制度内容の周知徹底、地域裁量権の確保、適正な助成単価や対象作物の設定等、十分な予算の確保を要望しております。
問 環境こだわり米の来年度以降の見通しは。

公共交通対策について
市内の交通整備は遅々として進んでいない。国・県等との要望状況を問う。
問 JR湖西線問題を問う。
近江舞子以北の強風対策

◆高島市青少年問題について
◆公立高島総合病院の管理運営について

高島新政クラブ
農業政策について問う
橋本 恒夫 議員

答 売れる米づくりとして、今後も環境こだわり米の生産拡大を推進してまいります。
問 米粉用米の生産対策は。
答 米粉用米は、新規需要米として本年度と同様の交付金単価が見込まれることから生産拡大を推進します。
問 2009年度新規就農者は全国で66、820人だが、市内の状況と取組みは。
答 平成18年度以降新規就農者は14名、うち平成21年度は3名となっております。今後において、関係機関と連携して相談窓口を充実します。

国・県等への要望活動を継続します
答 市長
JR湖西線強風対策は、強風による運休や遅れがしばしば発生しており、JR西日本側に近江舞子以北の整備について要望を重ねています。
次に、近江高島駅のエレベーター設置は、高島病院の改築に併せて事業実施に向け協議を進めています。

北小松拡幅
湖北バイパス
安曇川地域の高架実現
答 161号バイパス北小松拡幅・湖北バイパスは、更なる事業継続と工事着手に向け要望活動が必要と考えます。安曇川地域の高架については、国に直接要望書を手渡す等、高島地域での全線高規格化に向け要望活動に取り組んでまいります。
問 コミュニティバス運行路線の見直し時期を延期した理由を問う。
答 バス交通の見直し延期は、ダイヤ編成など細部の調整に時間を要し、大変ご迷惑をおかけし申し訳なく思っております。4月実施に向け全力で取り組んでまいります。